

平成 24 年度 事業報告書

<公益目的事業>

1 就職活動支援事業

(1) 「いわて就職面接会」の開催

平成25年3月卒業の学生や一般の求職者と県内に就業場所を有する企業との面談の場として、就職面接会を年4回開催した。平成24年度の参加傾向を見ると、昨年度と比較して企業数が増加（4回開催分で207社・84.1%の増）した一方、学生等の参加人数は減少（4回開催分で497人・18.0%の減）している。

増減の主な理由として、参加企業の増加は、震災復興需要の増及び景気の持ち直し傾向によること、また、学生等の参加数の減少は、それに伴う雇用環境の改善によるものと考えられる。

なお、面接会の開催において、参加申込後に欠席した企業数は、全体で9社（欠席率1.95%）と前年度より改善されており、学生等参加者の要望に適える方向で開催できた。（23年度は17社・同6.46%）

（ ）内 前年度実績

回	期 日	場 所	参加企業数	参加人数
第1回	平成24年4月7日（土）	岩手産業文化センター アピオ	108 (63)	671 (980)
第2回	平成24年6月7日（木）	岩手産業文化センター アピオ	121 (69)	737 (937)
第3回	平成24年9月7日（金）	岩手産業文化センター アピオ	116 (54)	465 (529)
第4回	平成24年11月13日（火）	岩手産業文化センター アピオ	108 (60)	391 (315)
計 [延べ]			453 (246)	2,264(2,761)

(2) 「いわて就職ガイダンス」の開催

次年度の平成26年3月卒業予定で就職を希望する学生を対象として、県内に事業所・就業場所を持つ企業からの情報を提供する場として「就職ガイダンス」を開催した。24年度は、会場内にブース区分けとプロジェクター使用のためのパネルを設営した。アピオ会場では初の試みであったが、企業側からは効果的な企業案内ができたこと、学生からはスムーズでわかりやすい説明であったことなどの評価を得た。

回	期 日	場 所	参加企業数	参加人数
	平成 25 年 1 月 19 日 (土)	岩手産業文化センター アピオ	124 (99)	1,123 (1,127)

2 「岩手県U・Iターンフェア」の開催

首都圏在住のU・Iターンの就職希望者及び首都圏で在学中の学生等を対象として、県内に事業所を有する企業との面談の場を提供し、U・Iターンフェアを開催した。

24年度は、東京在住のキャリアカウンセラーによる適職診断を含む職業相談窓口を設置し、首都圏在住者に対してより幅広い就職支援サービスを行い、多くの相談申込があった。(8月開催23件、2月開催38件)

当日の相談を契機に、その後も引き続き相談サービスを行った例もあり好評なことから、今後も継続して設置することとしている。

また、これまでの新聞掲載広告を一部見直して、1ヶ月約45万件のアクセスがある「求職者向け就職支援サイト」を活用して情報発信したところ、2月開催ではこれまでにない学生等の参加があった。

回	期 日	場 所	参加企業数	参加人数
第1回	平成 24 年 8 月 26 日 (日)	中野サンプラザ (東京都中野区)	29 (19)	61 (72)
第2回	平成 25 年 2 月 24 日 (日)	中野サンプラザ (東京都中野区)	34 (30)	116 (66)

3 情報提供事業

(1) 就職支援システムによる提供

当財団の「就職支援システム(ホームページ)」により、登録された企業の基本情報、求人情報を提供したほか、イベント開催、企業参加状況等を掲載して求職者に情報提供した。

- ① 登録企業数(3/31現在) : 569社 (県内に就労事業所を有している企業)
- ② 24年度新規登録企業数 : 77社 (サービス業18社、卸売・小売業17社ほか)
- ③ ホームページアクセス数 : 月平均5,645件(前年度4,556件 対前年比23.9%増)

(2) いわて就職応援情報紙の発行

面接会等のイベント開催情報、企業及び先輩社会人からのメッセージ等を掲載した就職応援情報紙「ふいっと」を年6回発行した。

提供(配付)先は、県内の大学、専門学校等43校、県外は東北管内を中心に87校に配付したほか、ハローワーク、市町村の関係機関等72公所にも提供した。

(3) 「就活ガイドブック」の作成・配付

平成26年3月卒業予定学生の就職活動用ガイドブックとして、面接会参加の心得、イベント情報等を掲載した小冊子1,500部を作成して「就職ガイダンス」等の参加者に配付した。

<収益事業>

出稼ぎ援護事業（出稼ぎ互助会事業）

県内市町村における出稼ぎ者が安心して就労できるよう、出稼ぎ先での事故発生時における援護対策事業として、事故見舞金等の給付及び会員への啓発指導等を行った。

(1) 事故見舞金等の給付状況

種別	件数	給付金額（円）
・ 死亡見舞金	3	1,400,000
・ 傷病見舞金	8	430,000
・ 重度障害見舞金	0	0
・ 遺族旅費	2	40,000
・ 証明手数料	7	14,000
計	—	1,884,000

24年度事故見舞金の発生件数は11件であり、前年度に比し7件減少した。

また、全体の給付金額は188万円余であり、前年度に比し約108万円の減である。これは前年度に比べて死亡見舞金1件、傷病見舞金6件の減によるものである。

なお、死亡見舞金（3件）の内容は次表のとおり

出身市町村	年齢等	職業	出稼ぎ先	傷病名	死亡年月日
九戸村	64歳・男	枠型大工	神奈川県横浜市	腹部大動脈	H24.10.22
花巻市	70歳・男	酒造工	茨城県水戸市	脳挫傷、 外傷性クモ膜下出血	H24.12.29
洋野町	62歳・男	運転手	千葉県市川市	胃癌	H25.01.26

(2) 啓発指導及び情報提供

ア「出稼ぎの栞」の発行

出稼ぎに当たっての心得、互助会のあらまし等を掲載した小冊子を2,400部作成、出稼ぎ互助会員向けとして市町村及び会員へ配付した。（平成24年4月）

イ「岩手県における出稼ぎの実態」の発行

これまでの出稼ぎ労働者の推移、互助会の状況等を掲載した小冊子を100部作成、出稼ぎに関する情報の提供として市町村等関係機関へ配付した。（平成24年10月）

(3) 会員数の推移等

24年度の互助会員数は、916人で、前年度に比し200人減少している。

減少要因は、社会経済的環境による出稼ぎ労働者の減少、就労者の高齢化等によるものと考えられる。

また、出稼ぎ労働者の会員加入率が年々減少傾向にあることから、関係する市町村（22市町村）の担当窓口等を訪問し、会員加入促進の依頼を行った。

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
出稼ぎ労働者数	3,629 人	3,090 人	2,467 人
互助会加入会員数	1,326 人	1,116 人	916 人
加入率 (%)	36.5%	36.1%	37.1%

<法人の運営>

会議の開催等について

1 理事会の開催

- 第 1 回理事会
 日時 平成 24 年 5 月 17 日 (木) 13 : 30～
 場所 エスポワールいわて 1 階小会議室
 議題 (決議事項)
 ・平成 23 年度事業報告及び収支決算の承認について
 ・常勤理事に対する報酬の額について
 ・定時評議員会の招集決定について
- 第 2 回理事会 (理事懇談会に変更)
 日時 平成 24 年 11 月 20 日 (火) 13 : 30～
 場所 エスポワールいわて 1 階小会議室
 議題
 ・事業執行状況の報告について
 ・職務執行状況の報告について
 ・意見交換
 ・講演「最近の経済情勢について」(野村證券(株)盛岡支店長)
- 第 3 回理事会
 日時 平成 25 年 3 月 18 日 (月) 13 : 00～
 場所 エスポワールいわて 1 階小会議室
 議題 (決議事項)
 ・平成 25 年度事業計画について
 ・平成 25 年度収支予算について
 ・副理事長の選定について

2 評議員会の開催

- 定時評議員会
 日時 平成 24 年 6 月 6 日 (水) 15 : 00～
 場所 ホテル東日本盛岡 4 階会議室
 議題 (決議事項)
 ・平成 23 年度事業報告及び収支決算の承認について
 ・理事の選任について
 ・監事の選任について
 ・評議員の選任について